

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階自習室

(オーナー／担当者：領家 誠)

(コメント)



本日は、

- ・自己紹介/ファンになったきっかけ/好きな選手
- ・今シーズンの戦績を振り返る
- ・来季に向けて

などをテーマにディスカッションしました。

昨年に続き2回目でしたが、昨年の参加者の参加はなく、世話人と新たに1名の自習室利用の方が、自習室を使えない理由を探しているうちに、本イベントのことを知り、参加くださいました。

新規の方がおひとりということもあり、本の紹介の時間をとるのを忘れてしまって、最後の持ち寄りの際に話をしました。みなさん、複数お持ちよりでしたので、しっかりお時間をとればよかったと思いました。いつもは最初に本の紹介をしていたところ、今回は最後にしたので、こうなってしまったので、来年は、最初に紹介してもらおうようにします。

コロナの関係で、居酒屋談義もできないご時世に、図書館で、久しぶりの対面で、カーブ談義ができたので、とてもよい時間が過ごせました。

開催したイベント

10/3 (日) 15:00~17:00

岸和田の図書館でカーブを語る会

来館者(概数)

イベント参加： 8人

紹介された本

「カーブを蘇らせた男」 迫 勝則/著 宝島社

「野球肩・野球ひじを治す本“甲子園史上最も美しいフォームの投手”が指導」 川島 堅/著 マキノ出版

「赤き哲学」 高橋 慶彦/著 ベストセラーズ

雑誌 「ベースボールマガジン」

「Number」

「広島アスリートマガジン」

「カーブキャラクターグッズカタログ」

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階自習室

(オーナー／担当者：七野 司)



(コメント)

静かな図書館で音楽を流して本について語り合うイベントもおかげ様で6回目を迎えることができました。

今回は6人と人数は少し少なめですが、その分、皆さん自分の本と曲に対する思いを思う存分語っていただきました。

今後もゆるくぬるく細く長く続けばいいなあと考えています。

開催したイベント

10/3 (日) 13:00~15:00

LibraryでLiveあり? vol.6

来館者(概数)

イベント参加: 6人

紹介された本・音楽

【本】

「少女」 湊 かなえ/著 早川書房
「高校入試」 湊 かなえ/著 KADOKAWA
「ポイズンドーター・ホーリーマザー」
湊 かなえ/著 光文社
「DEATH IN VENICE」
トーマス・マン/著 PENGUIN

「田中角栄100の言葉」 別冊宝島編集部/編 宝島社
「ヒア・カムズ・ザ・サン」 有川 浩/著 新潮社
「遺伝子」 NHKスペシャル「人体」取材班/編 医学書院

【イメージする曲】

⇒ 「青空」 ブルーハーツ
⇒ 「Beautiful World」 宇多田ヒカル
⇒ 「クロスロード」 ミスターチルドレン
⇒ ～映画音楽～ グスタフ・マーラー
⇒ 「仁義なき戦いのテーマ」
⇒ 「雑念エンタテインメント」 リップスライム
⇒ ～テーマ音楽～

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】八木市民センター 講座室 1

(オーナー／担当者：杉原 富人)



(コメント)

南北朝期（1337 年-1392 年）、久米田寺の立場に関して次の 3 点から話題提供し、参加者の皆さんと議論することを目的とした。

- 1-1) 南北朝期の背景と意義は何か？
- 1-2) 南北朝期の久米田寺の立場はどのようなであったか？
- 1-3) 南北朝期の和泉国での久米田寺の独自性とは何か？



出席者が 13 名であったので、全員から質問や意見を出していただいた。八木地区の歴史にも深くかかわる久米田寺の役割を交流できたと考えます。質問にも出ていた「安東蓮聖が久米田寺再興に果たした役割」に関して次回、歴史カフェを企画予定です。

開催したイベント

10/17 (日) 10:00～12:00
歴史カフェ ～南北朝期の久米田寺～

来館者 (概数)

イベント参加： 13 人

紹介された本

- 1) 『荘園-墾田永年私財法から応仁の乱まで』(伊藤俊一著、中公新書、2021/9/25 発行)
- 2) 『楠木正成と悪党-南北朝時代を読みなおす』(海津一朗著、ちくま新書、1999/1/20 発行)
- 3) 『後醍醐天皇と建武政権』(伊藤喜良著、吉川弘文館、2021/5/1 発行)
- 4) 『久米田寺の歴史と美術-仏画と中世文書を中心に』(岸和田市郷土資料、1999/10/2 発行)
- 5) 「南北朝内乱と久米田寺」(井田寿邦)、『(地域論集 V) 南北朝内乱と和泉』(泉佐野の歴史と今を知る会・編、2015/9/10 発行) 所収
- 6) 『岸和田市史第 2 巻』(岸和田市史編さん委員会編集、岸和田市、1996/3/31 発行)
- 7) 『泉州久米田寺文書』(戸田芳実 編、岸和田市、1973/3 発行)

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階会議室

(オーナー／担当者：里山 宏樹)



(コメント)

色々と皆さんからお話を聞けて
実りのある時間となりました。

また内容や準備を整えて開催
したいと思います。



開催したイベント

10/24 (日) 15:00~16:00

この本があったから。

来館者(概数)

イベント参加： 4人

紹介された本

「FACTFULNESS」

ハンス・ロスリング 他/著 日経 BP 社

「詳説世界史研究」

木下 康彦 他/編 山川出版社

「世界史序説」

岡本 隆司/著 筑摩書房

「梅棹忠夫語る」

小山 修三/聞き手 日本経済新聞出版社

「エッセンシャル思考」

グレッグ・マキューン/著 かんき出版

「だから図書館めぐりはやめられない」

内野 安彦/著 ほおずき書籍

「図書館はまちのたからもの一ひとが育てる図書館」

内野 安彦/著 日外アソシエーツ

「公立図書館と都市経営の現在」

永田 潤子 他/編 日本評論社

「アコーディオン」

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：柳本)



(コメント)

今回ブックフェスタは、日頃の 目 にすることない特殊な装丁の書籍を集め「本の世界のゴージャスさ」体験しようという試みから始まった。今回集った書籍は以下のものである。



開催したイベント

10/31 (日) 13:00～15:00

アートな本、持って来ませんか？

来館者(概数)

イベント参加：6 人

紹介された本

「色の声」

拡げると長さ12mになる絵本。 とこどころの空いている窓？から覗くと新しい発見が。 所有者も知らなかった。楽しみが見つかった。

「こんばんはおばけです」 さとう まきこ/作 佐々木マキ/絵

ミニブック。泥棒がひたすらオバケに追いかけられる絵本。幼児向きだが、大人もうける。

「妖精物語」朽木 祥/作 講談社

絵本の中が変わっていく仕掛け絵本。物語に応じて変化するのが楽しい。

「オズの魔法使い」L. フランク・バウム/原作 大日本絵画

立体絵本。ただ単に飛び出るのではなく、「たつまき」が回転したり、お城をセロハンの眼鏡で見れたり仕掛け満載の絵本だが、この本を図書館で実際に借りられるということがスゴイ！

「人間人形時代」 稲垣 足穂/著 工作舎

本のど真ん中に穴があいている。単にあいているのではなく、足穂の言う人間人形のように中空の存在であるべきという主張はこの本にも通じている。

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：拝木 のぼり)



(コメント)

自己紹介だけでも、盛り上がって話せたのでよかった。

ゲームの内容をもう少し詳しくしたら、より楽しんでもらえると思いました。

企画の意図を理解してもらう工夫が必要。



開催したイベント

10/31 (日) 10:30~12:00

本三冊で出逢いを掴め レッツ図書恋！！

～マッチングアプリよりマッチング！？ 図書館合コン～

来館者(概数)

イベント参加： 6人

紹介された本

「神様はサウスポー」	今泉 伸二/著	日本文芸社
「木」	幸田 文/著	新潮社
「35 years sgo」	藤原 仁/著	せと・インランド・タイムズ社
「陰陽師 首」	夢枕 獏/著	文藝春秋
「キノの旅」	時雨沢 恵一/著	KADOKAWA
「青いいのちの詩」	折原 みと/著	ポプラ社
「勝手にふるえてろ」	綿矢 りさ/著	文藝春秋
「悪魔のいる天国」	星 新一/著	新潮社
「ジョジョの奇妙な冒険」	荒木 飛呂彦/著	集英社

「ぬいぐるみさんとの暮らし方」	グレン・ネイブ/著	新潮社
「色の秘密」	野村 順一/著	文藝春秋
「syunkon カフェごはん」	山本 ゆり/著	宝島社
「赤毛のアン」	モンゴメリ/著	新潮社
「銀の匙」	荒川 弘/著	小学館
「ひみつのたべもの」	松井 玲奈/著	マガジンハウス
「図書館戦争」	有川 浩/著	KADOKAWA
「謎解きはディナーのあとで」	東川 篤哉/著	小学館
「おばけのてんぐら」	せな けいこ/作・絵	ポプラ社

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：みなみちゃんとおはなしたい)



(コメント)

講師の都留さんより

- ・ 絵本を作った方とのエピソード
- ・ 絵本を解説
- ・ 絵本を読み聞かせ

をしていただきました。

絵本のすばらしさ、工夫された点、
聞き手を巻き込んで楽しむことの大切さ
等、教えていただきました。

紙芝居は芝居、脚本という点にも気付かせて
いただき、楽しい有意義な時間でした。

開催したイベント

11/7 (日) 11:00~12:00

「お話し会」したい方、している方 絵本についておはなししませんか？

来館者(概数)

イベント参加： 11人

紹介された本

【赤ちゃん絵本 (ブックスタート)】

「びよん」 まつおか たつひで/作・絵 ポプラ社
「ばいばい」 まつい のりこ/作・絵 偕成社
「くだもの」 平山 和子/作 福音館書店
「きんぎょがにげた」 五味 太郎/作 福音館書店
「ちいさなうさこちゃん」 ディック・ブルーナ/ぶん・え
いしい ももこ/やく 福音館書店

【小風 さち さんの作品関連】

「ももたろう」 まつい ただし/ぶん 松居 直/ぶん
あかば すえきち/え 福音館書店
「だいくとおにろく」 松居 直/再話 赤羽 末吉/画
福音館書店
「わにわにのおでかけ」(こどものとも年少版)
小風 さち/文 福音館書店
「ぼく ごりら」(ちいさなかがくのとも) 福音館書店
「ゴリラ」(こどものとも) 小風 さち/文 福音館書店
「あむ」(こどものとも) 小風 さち/作 福音館書店
「さあおいでこどもたち」(ちいさなかがくのとも)
小風 さち/文 福音館書店

【絵本の醍醐味：ラストページの言葉】

「かいじゅうたちのいるところ」
モーリス・センダック/さく、じんぐう てるお/やく
富山房

「おつきょちゃんとかっぱ」(こどものとも)

長谷川 摂子/文 降矢 奈々/絵 福音館書店

【絵本・紙芝居の醍醐味：子ども参加】

「どうぶつサーカス はじまるよ」(こどものとも年中向き)
福音館書店

「まんまるまんまたんたかたん」

荒木 文子/脚本、久住 卓也/絵 童心社

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：中村道彦)



(コメント)

いつもと違って観戦者が多く良い緊張感の中でのバトルとなりました。

逆に後半の座談会では観戦者の皆さんと楽しくトークできました。



開催したイベント

10/31 (日) 15:00～17:00

「知的書評合戦ビブリオバトル・岸和田秋の陣 2021」

来館者(概数)

イベント参加： 12人

紹介された本

京極夏彦『塗仏の宴』

浅見帆帆子『あなたは絶対!運がいい』

ハンス・ロスリング『FACTFULNESS』

武田一義『ペリリュー』

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階自習室

(オーナー／担当者：七野 司)



(コメント)

静かな図書館で音楽を流して本について語り合うイベントもおかげ様で6回目を迎えることができました。

今回は6人と人数は少し少なめですが、その分、皆さん自分の本と曲に対する思いを思う存分語っていただきました。

今後もゆるくぬるく細く長く続けばいいなあと考えています。

開催したイベント

10/3 (日) 13:00~15:00

LibraryでLiveあり? vol.6

来館者(概数)

イベント参加: 6人

紹介された本・音楽

【本】

「少女」 湊 かなえ/著 早川書房
「高校入試」 湊 かなえ/著 KADOKAWA
「ポイズンドーター・ホーリーマザー」
湊 かなえ/著 光文社
「DEATH IN VENICE」
トーマス・マン/著 PENGUIN

「田中角栄100の言葉」 別冊宝島編集部/編 宝島社
「ヒア・カムズ・ザ・サン」 有川 浩/著 新潮社
「遺伝子」 NHKスペシャル「人体」取材班/編 医学書院

【イメージする曲】

⇒ 「青空」 ブルーハーツ
⇒ 「Beautiful World」 宇多田ヒカル
⇒ 「クロスロード」 ミスターチルドレン
⇒ ～映画音楽～ グスタフ・マーラー
⇒ 「仁義なき戦いのテーマ」
⇒ 「雑念エンタテインメント」 リップスライム
⇒ ～テーマ音楽～

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】八木市民センター 講座室 1

(オーナー／担当者：杉原 富人)



(コメント)

南北朝期（1337 年-1392 年）、久米田寺の立場に関して次の 3 点から話題提供し、参加者の皆さんと議論することを目的とした。

- 1-1) 南北朝期の背景と意義は何か？
- 1-2) 南北朝期の久米田寺の立場はどのようなであったか？
- 1-3) 南北朝期の和泉国での久米田寺の独自性とは何か？



出席者が 13 名であったので、全員から質問や意見を出していただいた。八木地区の歴史にも深くかかわる久米田寺の役割を交流できたと考えます。質問にも出ていた「安東蓮聖が久米田寺再興に果たした役割」に関して次回、歴史カフェを企画予定です。

開催したイベント

10/17 (日) 10:00～12:00
歴史カフェ ～南北朝期の久米田寺～

来館者 (概数)

イベント参加： 13 人

紹介された本

- 1) 『荘園-墾田永年私財法から応仁の乱まで』(伊藤俊一著、中公新書、2021/9/25 発行)
- 2) 『楠木正成と悪党-南北朝時代を読みなおす』(海津一朗著、ちくま新書、1999/1/20 発行)
- 3) 『後醍醐天皇と建武政権』(伊藤喜良著、吉川弘文館、2021/5/1 発行)
- 4) 『久米田寺の歴史と美術-仏画と中世文書を中心に』(岸和田市郷土資料、1999/10/2 発行)
- 5) 「南北朝内乱と久米田寺」(井田寿邦)、『(地域論集 V) 南北朝内乱と和泉』(泉佐野の歴史と今を知る会・編、2015/9/10 発行) 所収
- 6) 『岸和田市史第 2 巻』(岸和田市史編さん委員会編集、岸和田市、1996/3/31 発行)
- 7) 『泉州久米田寺文書』(戸田芳実 編、岸和田市、1973/3 発行)

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階会議室

(オーナー／担当者：里山 宏樹)



(コメント)

色々と皆さんからお話を聞けて
実りのある時間となりました。

また内容や準備を整えて開催
したいと思います。



開催したイベント

10/24 (日) 15:00~16:00

この本があったから。

来館者(概数)

イベント参加： 4人

紹介された本

「FACTFULNESS」

ハンス・ロスリング 他/著 日経 BP 社

「詳説世界史研究」

木下 康彦 他/編 山川出版社

「世界史序説」

岡本 隆司/著 筑摩書房

「梅棹忠夫語る」

小山 修三/聞き手 日本経済新聞出版社

「エッセンシャル思考」

グレッグ・マキューン/著 かんき出版

「だから図書館めぐりはやめられない」

内野 安彦/著 ほおずき書籍

「図書館はまちのたからもの一ひとが育てる図書館」

内野 安彦/著 日外アソシエーツ

「公立図書館と都市経営の現在」

永田 潤子 他/編 日本評論社

「アコーディオン」

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：柳本)



(コメント)

今回ブックフェスタは、日頃の 目 にすることない特殊な装丁の書籍を集め「本の世界のゴージャスさ」体験しようという試みから始まった。今回集った書籍は以下のものである。



開催したイベント

10/31 (日) 13:00～15:00

アートな本、持って来ませんか？

来館者(概数)

イベント参加：6 人

紹介された本

「色の声」

拡げると長さ12mになる絵本。 とこどころの空いている窓？から覗くと新しい発見が。 所有者も知らなかった。楽しみが見つかった。

「こんばんはおばけです」 さとう まきこ/作 佐々木マキ/絵

ミニブック。泥棒がひたすらオバケに追いかけられる絵本。幼児向きだが、大人もうける。

「妖精物語」朽木 祥/作 講談社

絵本の中が変わっていく仕掛け絵本。物語に応じて変化するのが楽しい。

「オズの魔法使い」L. フランク・バウム/原作 大日本絵画

立体絵本。ただ単に飛び出るのではなく、「たつまき」が回転したり、お城をセロハンの眼鏡で見れたり仕掛け満載の絵本だが、この本を図書館で実際に借りられるということがスゴイ！

「人間人形時代」 稲垣 足穂/著 工作舎

本のど真ん中に穴があいている。単にあいているのではなく、足穂の言う人間人形のように中空の存在であるべきという主張はこの本にも通じている。

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：拝木 のぼり)



(コメント)

自己紹介だけでも、盛り上がって話せたのでよかった。

ゲームの内容をもう少し詳しくしたら、より楽しんでもらえると思いました。

企画の意図を理解してもらう工夫が必要。



開催したイベント

10/31 (日) 10:30~12:00

本三冊で出逢いを掴め レッツ図書恋！！

～マッチングアプリよりマッチング！？ 図書館合コン～

来館者(概数)

イベント参加： 6人

紹介された本

「神様はサウスポー」	今泉 伸二/著	日本文芸社
「木」	幸田 文/著	新潮社
「35 years sgo」	藤原 仁/著	せと・インランド・タイムズ社
「陰陽師 首」	夢枕 獏/著	文藝春秋
「キノの旅」	時雨沢 恵一/著	KADOKAWA
「青いいのちの詩」	折原 みと/著	ポプラ社
「勝手にふるえてろ」	綿矢 りさ/著	文藝春秋
「悪魔のいる天国」	星 新一/著	新潮社
「ジョジョの奇妙な冒険」	荒木 飛呂彦/著	集英社

「ぬいぐるみさんとの暮らし方」	グレン・ネイブ/著	新潮社
「色の秘密」	野村 順一/著	文藝春秋
「syunkon カフェごはん」	山本 ゆり/著	宝島社
「赤毛のアン」	モンゴメリ/著	新潮社
「銀の匙」	荒川 弘/著	小学館
「ひみつのたべもの」	松井 玲奈/著	マガジンハウス
「図書館戦争」	有川 浩/著	KADOKAWA
「謎解きはディナーのあとで」	東川 篤哉/著	小学館
「おばけのてんぐら」	せな けいこ/作・絵	ポプラ社

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：みなみちゃんとおはなしたい)



(コメント)

講師の都留さんより

- ・ 絵本を作った方とのエピソード
- ・ 絵本を解説
- ・ 絵本を読み聞かせ

をしていただきました。

絵本のすばらしさ、工夫された点、
聞き手を巻き込んで楽しむことの大切さ
等、教えていただきました。

紙芝居は芝居、脚本という点にも気付かせて
いただき、楽しい有意義な時間でした。

開催したイベント

11/7 (日) 11:00~12:00

「お話し会」したい方、している方 絵本についておはなししませんか？

来館者(概数)

イベント参加： 11人

紹介された本

【赤ちゃん絵本 (ブックスタート)】

「びよん」 まつおか たつひで/作・絵 ポプラ社
「ばいばい」 まつい のりこ/作・絵 偕成社
「くだもの」 平山 和子/作 福音館書店
「きんぎょがにげた」 五味 太郎/作 福音館書店
「ちいさなうさこちゃん」 ディック・ブルーナ/ぶん・え
いしい ももこ/やく 福音館書店

【小風 さち さんの作品関連】

「ももたろう」 まつい ただし/ぶん 松居 直/ぶん
あかば すえきち/え 福音館書店
「だいくとおにろく」 松居 直/再話 赤羽 末吉/画
福音館書店
「わにわにのおでかけ」(こどものとも年少版)
小風 さち/文 福音館書店
「ぼく ごりら」(ちいさなかがくのとも) 福音館書店
「ゴリラ」(こどものとも) 小風 さち/文 福音館書店
「あむ」(こどものとも) 小風 さち/作 福音館書店
「さあおいでこどもたち」(ちいさなかがくのとも)
小風 さち/文 福音館書店

【絵本の醍醐味：ラストページの言葉】

「かいじゅうたちのいるところ」
モーリス・センダック/さく、じんぐう てるお/やく
富山房

「おつきょちゃんとかっぱ」(こどものとも)
長谷川 摂子/文 降矢 奈々/絵 福音館書店

【絵本・紙芝居の醍醐味：子ども参加】

「どうぶつサーカス はじまるよ」(こどものとも年中向き)
福音館書店

「まんまるまんまたんたかたん」
荒木 文子/脚本、久住 卓也/絵 童心社

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：中村道彦)



(コメント)

いつもと違って観戦者が多く良い緊張感の中でのバトルとなりました。

逆に後半の座談会では観戦者の皆さんと楽しくトークできました。



開催したイベント

10/31 (日) 15:00～17:00

「知的書評合戦ビブリオバトル・岸和田秋の陣 2021」

来館者(概数)

イベント参加： 12人

紹介された本

京極夏彦 『塗仏の宴』

浅見帆帆子 『あなたは絶対!運がいい』

ハンス・ロスリング 『FACTFULNESS』

武田一義 『ペリリュー』